

# 湯殿山 山スキー

田中 秀一

- 山行年月日:2020年3月7日
- メンバー:大竹幹衛、大竹尚子、保科勝人、杉崎圭洋、田中秀一
- コースタイム:志津除雪終了点 8:20～湯殿山山頂 11:00～志津除雪終了点 14:10

若松 5 時発にて山形月山方面へ出発です。道中唯一大峠にて部分凍結程度でしたがほぼ走りやすく、米沢より開通した東北中央自動車道に乗り志津には 7 時 30 分に到着！(近くなったもんです)すでに駐車エリアは満車状態で路駐となり各々準備に取りかかります。8 時 20 分、除雪終了点のゲートより薄っすらと積もった舗装路をシール歩行にて進み空を見上げると青空が広がりこれからの滑りに期待が膨らみます。道路脇の雪の壁も人の背丈を優に越えて 2 メートル以上はあるも、例年よりはるかに少ない量と思われる。車道を 20 分程歩きいよいよスキートレースを辿りネイチャーセンター経由し、石跳川コースを湯殿山へ向けて各自のペースで進みます。左岸を進み沢も程よく埋まり、右岸へ渡りいよいよ本格的な登りです。ここまでの間にスノーシューのグループや山スキー、山ボードの集団にパスされながら歩を進めます。トレースもしっかりついており迷う事もなく進み、いよいよ視界も開け湯殿山の山頂方面もしっかり確認できモチベーションも更に上がります。急斜面を

クローを効かせ高度を上げ振り替えれば、白く輝く朝日連峰が目には入りました。「来て良かった～」の一言に尽きる瞬間です。何とか休憩や写真撮影を交えて 11 時に山頂着 360° の大展望！月山山頂から庄内平野の先には日本海、それから朝日連峰と一望です。好天のお陰か山頂は大にぎわい。スキーヤーにボードにハイカーと 20 名ぐらいは居るかと思われます。暫し休憩し小腹を満たし、これからお楽しみの滑走タイム！2 グループに別れ杉崎、田中グループは東斜面を滑走、大竹(幹)大竹(尚)保科グループはピストンで尾根滑走&ツリーランとし、石跳川の渡渉点で合流としました。40 分後には合流もでき、後は石跳川に沿ってネイチャーセンター経由で駐車場へと戻りました。終わってみれば好天に恵まれた約 6 時間のお手軽山行でした。

快晴の山頂にて

